

平成24年度 事業報告

平成24年度事業の実施にあたっては、事業計画に基づき国際交流促進事業、国際理解促進事業、多文化共生促進事業及び民族文化学習研究事業の4点を柱として、地域住民や国際交流団体、ボランティアの方々の参加と協力を得ながら、各種事業に取り組みました。

平成24年度に実施した主な事業は次のとおりです。

1. 国際交流促進事業

地域住民が国際交流を身近に体験する機会として、関係団体、ボランティアとの連携を図りながら、世界各国の文化・芸能・料理・音楽等を紹介する各種の催しを実施した。

(1) 交流イベント開催・支援事業

①第18回国際村ワールドバザールの開催（実行委員会）

- 期 日 6月10日（日）
- 参加者等 4,500名
- 会 場 国際村
- 内 容 国際村登録団体・ボランティアによる企画開催
世界の民族料理の模擬店、大道芸、フリーマーケット、
ステージ発表、関係団体のパネル展示

②出羽庄内国際村音楽祭（実行委員会）

DOS ORIENTALES～スリリング ウルグアイサウンドへの誘い～

- 期 日 9月17日（月・祝）
- 参加者等 151名
- 会 場 国際村ホール
- 内 容 パーカッション、ピアノ、アコーディオンによる
ウルグアイ音楽の演奏

③新年を祝う会

- 期 日 2月3日（日）
- 参加者等 約100名
- 会 場 国際村ホール
- 内 容 日本語教室関係者、語学講座関係者、ボランティアなど
国際村事業の関係者を対象とし、参加者一品持ち寄りの
パーティー、ビンゴ大会、長縄跳び大会、日本舞踊、よ
さこい踊りなどを行った。また、節分の日にもあつた

ので、節分の説明と豆まきをした。

(2) 交流事業の開催支援／実施

①公立高校交換留学生派遣受入れ支援

県立鶴岡中央高校とアメリカ・ワシントン州の公立サムナー高校との交換留学を支援した。

- 期 間 (派遣) 4月 1日～6月27日
(受入れ) 6月28日～8月25日
- 派遣生 男子1名 受入生 女子1名

②コロラド州 青年訪問団 受け入れ事業

- 期 日 6月9日～6月17日
- 参加者等 15名(内、引率者1名)
- 会 場 庄内地域各所
- 内 容 鶴岡市を中心にホームステイの受入を調整。栄小学校や鶴岡中央高校、産業技術短期大学庄内校の児童や生徒、学生との交流。日本伝統技術である畳作りの見学や羽黒山登山など鶴岡の観光各所の見学等の体験メニューを提供。訪問団は6月10日のワールドバザールにボランティアとして参加し地域住民との交流を深めた。

2. 国際理解促進事業

(1) 語学講座の開講

英語、中国語、韓国語、スペイン語の講座を開催。

テキストなど教材を使用しての語学学習、また外国出身の講師との交流により、言語やその国・その地域に対する理解を深めた。

英語・中国語・韓国語、日本語は、自由に話せるフリートーク型講座を開催した。

特別講座としてドイツ語で童話を読む講座を開催した。

①外国語講座

- 英 語 50名
- 中 国 語 36名
- 韓 国 語 40名
- スペイン語 12名(1期のみ開講)
- 合計： 138名

②特別講座、短期講座

東ドイツの童話を原語で読む講座を実施した。

○期 日 5月9日～6月6日 全5回。

○受講者数 5名

③フリートーク型講座

時々の話題を外国出身の講師と自由に話せる講座を毎週開催した。

○英 語 毎週木・不定期に土曜日

○中 国 語 毎週木・土曜日

○韓 国 語 毎週日曜日

○日 本 語 不定期に日曜日

○参加者数 延べ601名

④中国語 一日実践講座

○期 日 10月14日(日) 13:00～17:00

○指 導 者 語学等指導者7名(うち中国出身者6名)

○参 加 者 15名(うち国際村の中国語講座受講生は8名)

○会 場 国際村ホール

○内 容 総合案内・銀行、薬局、ショッピングセンター、レストラン・喫茶店、空港などの架空の場所を設定し、中国語の指導者と会話の練習をするなど、実践的な中国語講座を行った。

(2) 国際理解講座等の開催

子どもから大人まで、多くの方々がそれぞれの興味に応じて参加できるような、料理や体験講座など国際理解講座のカリキュラムを作成し実施した。

①せかいの台所：料理講座

庄内に住む外国出身者を講師に迎え、料理を通して交流しながら、その地域の言語や文化など、理解を深めるための講座を実施した。(年6回開催)

○ケニア、バングラデシュ、ウガンダ、タイ、韓国、イギリス

○参加者 延べ77名

○会 場 国際村

②英語交流クラブ

英語での自己紹介、お菓子作り、ゲーム等 毎月開催した。

- 指導者 メーガン・クレイバン氏 (庄内在住 ALT)
- 参加者等 中高生 延べ54名
- 会場 国際村研修室、和習室ほか
- 内容 英語を使ったゲーム、コロラド州の日本語を学んでいる生徒たちと、インターネットを使ったテレビ電話で会話したりするなどし、英語を実践的に学ぶほか、欧米の文化などについても学んだ。
ワールドバザールでは、コロラド州からの訪問団と一緒にボランティアとして参加するなどした。

③太極拳体験講座

- 期 日 4月6日(金)～
 3月22日(金)全33回
- 指導者 覃 莉莉 氏(上海出身/酒田在住)
- 参加者等 11名
- 会場 国際村ホール
- 内容 中国武術の一門派である伝統太極拳の体験・習得

④フレンドシップサロン

外国人や海外活動経験者を講師に迎え、様々な現状や理解を深めるため自由に意見交換できる講座を2回開催した。

- ゲストスピーカー：ノーマン・サープラスさん(北アイルランド在住)
「オートジャイロでの世界一周に挑戦中」
- ゲストスピーカー：ブランカ・デ・ラ・プエンテさん
 (スペイン出身)「～太陽の国 スペイン編～」
- 参加者等 延べ合計：30名
- 会場 国際村喫茶店「ふるさと」

⑤コミュニケーションの達人になる！～言葉を超えて絆を深める方法～

- 期 日 5月27日(日) 10:00～16:00
- 指導者 村治 孝浩 氏(コロラド州デンバー在住)
- 参加者等 17名
- 会場 国際村研修室
- 内容 言葉を操る以外にも人と通じ合い、伝え合える方法を学び、言葉にとらわれがちな私たちの意志伝達について、いつもと違った角度から見直し、様々なコミュニケーションの方法を学んだ。

(3) 学校向け国際理解講座等の開催

○鶴岡南高等学校国際理解授業

学校主催「社会人講話」に講師を派遣した。

- 期 日 6月28日(木)
- 参加者等 高校1年生15名
- 会 場 鶴岡南高等学校
- 内 容 今後の進路を考えるため、国際関係に興味ある生徒に地域における国際関係の仕事、出羽庄内国際交流財団の役割と事業内容、仕事と外国との関連等を話した。

(4) コロラド訪問団派遣

英語交流クラブ会員を主とした中学・高校生訪問団を、山形県と姉妹州であるアメリカ・コロラド州に派遣し、ホームステイ等を通して、地域の青少年の国際感覚の育成、英語実践力の向上、国際理解を深めた。

○中高生・社会人コロラドスタディツアー

- 期 日 中高生 7月27日～8月10日 15日間
社会人 8月3日～8月10日 8日間
- 参加者等 高校2年～高専3年 3名
社会人 4名
- 行 き 先 アメリカ、コロラド州デンバー近辺
- 内 容 滞在は一人または二人一組でホームステイをした。現地英語教師による英語レッスン、国立公園での環境学習等の自然体験などを行った。見学等での訪問先では英語でのコミュニケーションを積極的に図った。

3. 多文化共生促進事業

在住の外国出身者が地域で安心して暮らせるよう、日本語指導、日本文化の体験、生活相談業務、情報の収集提供など各種事業を実施した。

(1) 日本語教室運営支援事業

毎週日・火・水・土曜日に開催している国際村日本語教室の運営の支援を行った。

①日本語教室

- 開 催 日 国際村 毎週日・火・水・土曜日
- 体 制 日本語指導者ボランティア 36名
- 学 習 者 59名(9ヶ国)

アメリカ、ウガンダ、カナダ、韓国、スペイン、中国、
ボリビア、ルワンダ、インドネシア

②日本語指導ボランティア講習会（共催（公財）山形県国際交流協会、
出羽庄内国際村日本語教室）

- 期 日 5月20日、6月3、17日、7月1日の計4回
- 参加者等 20名
- 会 場 国際村研修室
- 内 容 日本語指導の方法、教材の使い方など
- 対 象 未経験者及び経験が浅い方

③第2回日本語スピーチコンテスト in 庄内（主催：実行委員会、事務局：
庄内町国際交流協会）

庄内地域の国際交流関係機関・団体、日本語教室等と連携し、庄内在
住の外国出身者による日本語スピーチコンテストを実施した。

- 期 日 7月20日（日）
- 参加者等 発表者：7名、来場者：約80名
- 会 場 庄内町文化創造館「響ホール」 小ホール

④日本文化体験：お茶の会

ボランティアによる抹茶の味を楽しむ会を毎月開催した。

- 期 日 毎月第2日曜日開催
- 参加者等 毎回10名程度
- 会 場 国際村図書コーナー

⑤日本語教室お花見会

- 期 日 4月22日（日）
- 参加者等 30名
- 内 容 日本語教室の学習者と指導者が懇親を深めながら、日本
の季節行事を体験した。

⑥日本料理講座：器の会

ボランティアによる外国人向けの日本の家庭料理講習会を開催した。

- 期 日 5月20日（日）、11月25日（日）
- 参加者等 延べ15名
- 会 場 国際村調理実習室・和習室

⑦地域の行事「海の運動会」に参加しよう

- 期 日 7月29日(日)
- 参加者等 延べ21名(日本語教室の学習者、指導者及び学習者と指導者の家族、国際村スタッフ)
- 内 容 堅苔沢自治会が主催した「第12回 海の運動会」に参加し地域住民との交流を深めた。

⑧ぶどう狩り&芋煮

- 期 日 9月30日(日)
- 場 所 櫛引の果樹園
- 参加者等 33名
- 内 容 ぶどう狩りと芋煮を通して、日本語教室の学習者と指導者が懇親を深めながら、日本の季節行事を体験した。

(2) 生活相談業務実施事業

生活相談業務担当者として国際交流専門員を配置し、必要に応じ行政、他の機関とも連携し、相談に対応した。

また、私費留学生への奨学金を支給した。

①生活相談窓口の設置

在住外国人及びその家族の生活相談等の業務を実施した。

- 生活相談等 94件
 - 内 容 家族・家庭：8件 医療・福祉：13件
 - 生活環境等：5件 金銭関係：1件
 - 労働関係：1件 教育・子育て：38件
 - その他(在留資格等)：29件

②通訳・翻訳の対応

- 依頼件数 73件(通訳51件、翻訳22件)
- 依頼主 個人35件、公的機関19件、
企業15件、その他4件
- 言語 英語・中国語・韓国語・フランス語・
スペイン語・オランダ語、ドイツ語
- 内 容 生活全般：12件 医療関係：16件
教育関係：6件 観光関係：7件
その他：10件

③ コミュニティ通訳者自主勉強会

外国出身者も参加、医療や教育、観光など通訳シミュレーションを行いながら専門用語や適切な表現などを習った。

中国語、英語、韓国語の3グループで、それぞれ毎月1回の勉強会を行った。

- 期 日 毎月1回（日曜日）開催
- 中国語 12回開催 参加者：79名
- 英語 9回開催 参加者：47名
- 韓国語 6回開催 参加者：19名
- 会場 国際村研修室、応接会議室のほか、三川防災学習館での3言語の合同勉強会を1回行った。

④ 「やさしい日本語」研修会（(公財) 県国際交流協会との共催事業）

県国際交流協会との共催事業として、災害時における外国人への情報伝達方法として有効とされる「やさしい日本語」について学ぶ講座を実施した。

- 期 日 9月2日（日）
- 場 所 国際村2階研修室
- 参加者等 25人
- 内 容 災害時における外国人への情報伝達の重要性について認識を深めた。またやさしい日本語による情報発信の方法について講演及びワークショップ形式で学習した。
- 講 師 前田理佳子氏（大東文化大学外国語学部講師）

⑤ 外国人留学生奨学金交付事業

山形大学農学部学部生1名、大学院生1名に奨学金を交付した。

- 学部生 1名 12万円 大学院生 1名 24万円

⑥ 生活ガイドブック・情報マップの配布

地域在住の外国出身者向けに、生活に必要な基本情報を記載した多言語版生活ガイドブックとマップを関係機関に配布した。

- 作成言語 英語、中国語、韓国語

(3) 情報収集提供事業

国際化に対応するための情報の収集・提供するためのシステムづくりを進めるとともに、ホームページの充実、会報を発行した。

① ホームページの充実

講座やイベントの告知、報告など、最新情報を提供して、ホームページの充実を図った。

②会報の発行及びイベント情報などの提供

「村だより」を発行し、会員に国際村のイベント情報などを提供した。

③インターネットコーナーの設置

無料で使えるパソコン・インターネットコーナーを設置し、来館者、在住外国人の利便に供している。

4. 民族文化学習研究事業

①国際民族文化学習研究事業

アマゾン民族館に展示・収蔵している世界の民族資料の紹介を行い、特別企画展示等を通じて同館のPRを図った。

○アマゾン民族館

見学校：鶴岡市内小学校など 5校

○特別企画展示「世界の民族と文化」

②ゴールデンウィーク アマゾン子どもフェスティバル

○期 日 5月3日(木)

○参加者等 158名(子ども89名、大人69名)

○内 容 山口館長のアマゾンについてのお話とスライド上映
クイズラリー(景品：アマゾンの蝶のハネ入りしおり)
鳥の羽根で頭飾り作り
弓矢体験(景品：オリジナルシール)

③夏休みアマゾン子どもフェスティバル

○期 日 8月11日(土)

○参加者等 17名(小学生対象、定員20名)

○内 容 山口館長のアマゾンについてのお話
アマゾンについて詳しく学ぶワークシート
マンジョーカの粉で主食のパン作り
鳥の羽根で羽根かんむり作り
アマゾンの楽器・シューバ作り

④やまがたアートライン推進事業 夏休み子どもミュージアムめぐり

- 期 日 7月21日～8月31日
- 来場者数 360名（スタンプラリー参加者 31名）
- 内 容 スタンプラリー（3つ集めると景品）

⑤やまがたアートライン推進事業 ミュージアムフェアやまがた2012

「東北文化の日」（10月27日・28日）に合わせ、この日から約1か月間「ミュージアムフェアやまがた2012」を開催し、周知のためのリーフレットを作成、各館で特典・割引・イベントなどを実施した。

- 期 日 10月27日～28日
- 来場者数 15名
- 内 容 入館料1割引き

5. その他

(1) 賛助会員

○平成24年度実績

- ・個人会員 231名（大人231名、高大1名、小中0名）
- ・法人会員 11口

(2) 本財団理事会・評議員会の開催状況

①理事会

平成24年 6月21日（木）

- 第1号議案 平成23年度事業報告について
- 第2号議案 平成23年度収支決算について
- 第3号議案 公益目的事業の概要及び収支予算について
- 第4号議案 「定款の変更の案」について

平成25年 3月12日（火）

- 第1号議案 平成25年度事業計画について
- 第2号議案 平成25年度収支予算について
- 第3号議案 財団法人出羽庄内国際交流財団就業規則の一部改正
について
- 第4号議案 財団法人出羽庄内国際交流財団庶務規程の一部改正
について

②評議員会

平成24年 6月21日（木）

- 第1号議案 平成23年度事業報告について
- 第2号議案 平成23年度収支決算について

- 第3号議案 公益目的事業の概要及び収支予算について
- 第4号議案 「定款の変更の案」について

平成25年 3月12日 (火)

- 第1号議案 平成25年度事業計画について
- 第2号議案 平成25年度収支予算について

③監事監査

平成24年5月30日 (水)

平成23年度事業報告及び収支決算に関する監査業務